

# ソーシャルワーク概論

《担当者名》 鈴木 和 ( 看 ) suzuki\_w@hoku-iryu-u.ac.jp 福間 麻紀 ( 看 )

## 【概要】

ソーシャルワークの概要を理解するために、ソーシャルワークの歴史的な背景、基本的な知識や技術を学ぶ。さらに、現在ニーズの高まっている精神保健分野と教育分野のソーシャルワークについての理解を深める。

## 【学修目標】

ソーシャルワークの専門的な役割や機能をとらえるために、歴史的背景、基本的知識・技術について理解する。  
 スクールソーシャルワークの意義を知り、実践の目的、役割、支援方法について理解する。

精神保健福祉領域におけるソーシャルワーク実践を理解するために、特徴的な知識・背景、歴史的経過を知る。

## 【学修内容】

回	テーマ	授業内容および学修課題	担当者
1	ソーシャルワークとは何か	ソーシャルワークの定義について理解する。 ソーシャルワークの目的、役割を学ぶ。動画視聴	福間 麻紀
2	ソーシャルワーカーの活動領域と役割	ソーシャルワーク支援の事例を通して、ソーシャルワークの専門的な支援方法を理解する。 ソーシャルワーカーとカウンセラーの専門的な視点とアプローチ方法の特徴について知る。 ソーシャルワークの価値と個人的価値を理解する。	福間 麻紀
3	ソーシャルワークの歴史と背景	ソーシャルワークの歴史的背景と発展過程を学ぶ。ソーシャルワークの一般的な援助過程について理解する。 ソーシャルワーク援助で用いられる援助モデルと実践アプローチについて学ぶ。	福間 麻紀
4	スクールソーシャルワークの現状	スクールソーシャルワークの現状について知る。 スクールソーシャルワークの定義、目的、役割、価値を理解する。動画視聴	福間 麻紀
5	スクールソーシャルワークにおける子どもの理解と支援	不登校の実態と対応するソーシャルワーカーの支援の特徴について学ぶ。 子どもの貧困の現状と影響について理解する。	福間 麻紀
6	スクールソーシャルワークにおける子どもの理解と支援	事例をもとに、貧困状態にある子どもの理解と対応するソーシャルワーカーの支援の特徴について学ぶ。グループワーク。レポート課題	福間 麻紀
7	精神保健福祉とは何か	日本の精神保健福祉の現状について学ぶ。 精神保健福祉士の役割について知る。	鈴木 和
8	日本の精神保健福祉の歴史	日本の精神保健福祉の歴史について学ぶ。 日本の精神保健福祉の現状について理解を深める。	鈴木 和
9	海外の精神保健福祉の歴史	海外の精神保健福祉の歴史について学ぶ。 海外の精神保健福祉の現状について理解を深める。	鈴木 和
10	精神保健福祉領域における支援の概念や視点	精神保健福祉領域において大切な支援の概念について学ぶ。	鈴木 和
11	精神保健福祉領域における支援の概念や視点	精神保健福祉領域において大切な支援の概念について学ぶ。	鈴木 和
12	精神保健福祉領域の事例	事例をもとに精神保健福祉士が大切にしていることについて考える。グループワーク	鈴木 和
13	精神保健福祉領域の事例	事例をもとに精神保健福祉士が大切にしていることについて考える。グループワーク	鈴木 和
14	災害時における精神保健福祉士の役割	東日本大震災における精神保健福祉士の実態を学ぶ。 グループワーク レポート課題	鈴木 和
15	心理と精神保健福祉への関心	本科目での学びについてグループワークを通じて理解を深める。	鈴木 和

**【授業実施形態】**

面接授業

授業実施形態は、各学部（研究科）、学環、学校の授業実施方針による

**【評価方法】**

レポート課題 (50%) レポート課題 (50%)

**【教科書】**

使用しない。その都度プリントを配布する。

**【参考書】**

日本ソーシャルワーク教育学校連盟編集『12 ソーシャルワークの理論と方法』中央法規 2021

日本ソーシャルワーク教育学校連盟編集『6 ソーシャルワークの理論と方法【社会専門】』中央法規2021

日本学校ソーシャルワーク学会編「スクールソーシャルワーク養成テキスト」中央法規 2008

他、必要に応じて提示する。

**【学修の準備】**

< 授業時間外学修 >

予習（60～90分）：各回のキーワードについて、参考書、関連書、インターネットなどで調べておく。

復習（30分～60分）：学習内容を振り返り、記憶定着をはかる。

**【ディプロマ・ポリシー（学位授与方針）との関連】**

DP1. 心身の健康を保持し学修を継続できる基本的態度と知識・技能を身につけている。

DP5. 対人支援における多職種連携の重要性を認識している。

上記、心理科学部ディプロマ・ポリシーに適合している。

**【実務経験】**

福間 麻紀（社会福祉士）、鈴木 和（社会福祉士・精神保健福祉士）

**【実務経験を活かした教育内容】**

医療機関や教育機関、相談支援機関におけるソーシャルワーカーとしての実務経験を活かし、社会福祉領域・精神保健福祉領域におけるソーシャルワークの基本的知識、姿勢、方法について、実践的な視点から講義・演習を行う。